



お米 大切に食べます

福井市の社中央第一こども園と社中央第二こども園の年長児は21日、同市種池町の田んぼでわせ品種「ハナエチゼン」を収穫し、稲を天日干しさせる昔ながらの「はさかけ」を体験した。

今年は雨が少なく酷暑だったが順調に育った。園児34人は鎌を上手に使

福井の園児はさかけ

い、農家らに補助してもらいながら稲を刈り取って束ね、竹製の台に運んだ。こぼれ落ちた稲も拾うなど最後まで大切に収穫していた。田中仁菜ちゃん(6)は「農家の人と稲を刈れて楽しかった」とうれしそうだった。

同園では9月に脱穀や、もみすり体験、新米で握ったおにぎりの試食会を開く予定。
(中村真理)

頭に汗しながら はさかけを体験する園児たち 21日、福井市種池町で(運寛寺宏絵撮影)